

# トークイベント

 mediaSeven

10

2013 October



10月10日(木) 19:00~21:00

参加費 500円

石田 ゆうすけ (旅行作家)

「いちばん危険なトイレといちばんの星空」



10月24日(木) 19:00~21:00

参加費 500円

畑中 章宏 (著述家 / 編集者)

「物語ること、失われること」

# いま話題の著者や専門家を迎えて、 著作や日頃の活動についてお話しいただきます。

会場：メディアセブン 参加費：各 500 円 定員：各 40 名 ※先着順。空き状況についてはお問い合わせください。

知識や興味に対する新たな出会いの機会—

身近なものから目新しいものまで、幅広い分野の中から、個性豊かな活動をされている方々をご紹介しますトークイベントです。新鮮な驚きと発見にみちています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



10月10日(木)  
19:00~21:00

石田 ゆうすけ

(旅行作家)

先着順 定員 40 名

参加費 500 円

司会：佐藤大祐 (メディアセブンスタッフ)

## 「いちばん危険なトイレといちばんの星空」

環境問題への意識の高まりなどから自転車での通勤や旅行が再び注目をあつめています。世界各地を自転車で旅してきた石田さんをお招きして、もっとも印象深かった地域やエピソード、また自転車旅行の魅力などを伺います。

プロフィール：7年半かけて自転車で世界一周。文筆活動のかたわら、全国の学校で講演も。処女作『行かずに死ぬるか!』(幻冬舎)から始まる「世界 9 万 5000 自転車ひとり旅」3部作は、中国など3か国で翻訳され、累計 30 万部を越えるヒット。近著は『地図を破って行ってやれ!』(幻冬舎)。



10月24日(木)  
19:00~21:00

畑中 章宏

(著述家 / 編集者)

先着順 定員 40 名

参加費 500 円

司会：氏原茂将 (メディアセブンスタッフ)

## 「物語ること、失われること」

柳田国男、今和次郎、新美南吉—震災や戦争といった危機の時代に生きた3人が、そろって書き留めた物語。そこには自然災害や共同体の掟が寓話化されて遺されていました。物語に託された土地の記憶と、それを読み取ることの難しさを畑中章宏さんとともに考えます。

プロフィール：多摩美術大学芸術人類学研究所特別研究員。著書に『ごん狐はなぜ撃ち殺されたのか』(晶文社)、『日本の神様』(イースト・プレス)、『災害と妖怪』(亜紀書房)、『柳田国男と今和次郎』(平凡社新書)がある。『津波と観音』(亜紀書房)近刊。

**申し込み方法** 以下のいずれかの方法でお申し込みください。 ※キャンセルされる場合は事前にご連絡ください。

- ① 来館.....メディアセブンのカウンターにて申し込み
- ② メール.....event@mediaseven.jp までメールを送信  
メール本文に①参加希望イベント名 ②日時 ③郵便番号 ④住所 ⑤参加者氏名  
⑥ふりがな ⑦年齢 ⑧電話番号 を明記ください
- ③ ホームページ.....公式サイト <http://www.mediaseven.jp/eventreserve.html> から申し込み  
「予約申し込みイベント」から参加希望のイベント名を選択し、①メールアドレス ②申込者 ③郵便番号 ④住所  
⑤電話番号 ⑥生年月日を入力し、「確認する」→「登録する」をクリックしてください。

川口市立映像・情報メディアセンター  
メディアセブン

〒332-0015

埼玉県川口市川口 1-1-1 キュボ・ラ 7F

◎開館時間 月 - 金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00

◎休館日 毎月 第3 金曜日 (機器調整日)、1月1日 - 4日

◎お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax.048-226-7724

◎URL <http://www.mediaseven.jp>

